

犯罪学研究センター 安田純平氏 公開講演会

対テロ戦争における『いのち』 ～シリア拘束40か月の安田純平さんが、 いま、京都で語る～

Date

2019 3.3(sun) 13:00-15:30

Place

龍谷大学 深草キャンパス
紫光館4F法廷教室
(〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67)



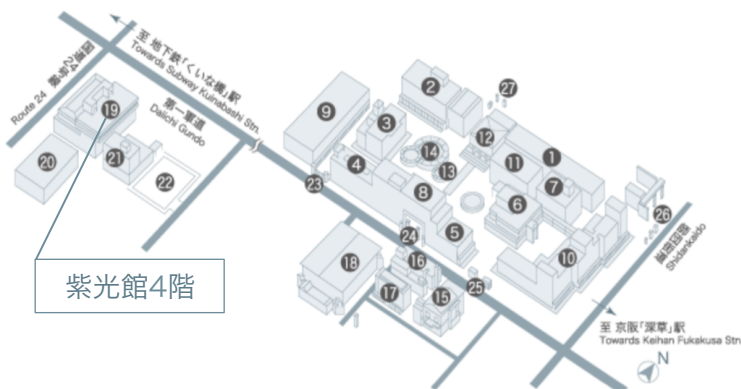
<< 企画趣旨 >>

龍谷大学 犯罪学研究センターは、犯罪予防と対人支援を基軸とする「龍谷・犯罪学」の構築を目指して、人間科学・社会科学・自然科学の観点から多様な研究活動を展開しています。

このたび、ジャーナリストの安田純平氏を京都にお招きし、「対テロ戦争における『いのち』」をテーマに講演いただきます。

安田純平氏は、一橋大学社会学部卒業後、1997年に信濃毎日新聞入社し、脳死肝移植問題などを担当していましたが、この間に休暇を取得して、アフガニスタン、イラクなどを取材。2003年には同新聞社を退社し、フリージャーナリストに転身。その後も中東を取材し、著書『ルポ 戦場出稼ぎ労働者』（集英社新書）などを発表していました。そして、2015年6月、トルコからシリアに入国後に行方不明となり、シリアの武装勢力に拘束されていることが明らかになりました。安否が心配されていましたが、2018年10月23日に解放され、3年4ヶ月ぶりに帰国しました。

今回の講演会では、何度も危険な目に遭遇され、解放されて帰国した後も「自己責任論」などの批判を受けながら、それでもなお、戦場の最前線で取材し、真実を伝え続ける理由とジャーナリストとしてのスピリットについて、お話を伺います。あらたなグローバル・スタンダードの刑事政策・犯罪学に関心を持たれている皆様のご参加をお待ちしています。



参加無料
webより事前申込が必要
(左記お申込みフォーム)

主催：龍谷大学 犯罪学研究センター

[TEL] 075-645-2184 [FAX] 075-645-2240

[E-mail] crimrc2016@ad.ryukoku.ac.jp

[URL] <https://crimrc.ryukoku.ac.jp>

[Twitter] @Ryukoku_CrimRC

- ・京都市地下鉄烏丸線「くいな橋」駅より東へ徒歩約8分
- ・京阪本線「深草」駅より西へ徒歩約12分